接換		可工業高等	等專門学校	交 開講年度 令和04年度(2022年度) 哲	受業科目 :	□学実験・実習Ⅰ	
接近 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大					Т			
調整					1	-		
野部						1,5415		
新科国/教材				学科(情報コース)				
当当日			<u> </u>	## ## N - 0	1/= -1/	2		
野童日禮 マイコンの製作、銀衣配図。 Nで塩塩に関する実験・実習を選じてマイコン制御、温衣・塩子、プログラミングやソフトウェブ 東側加工の基礎に関する実践的能力を見につける。また、レバート作成を選じて基本的なレバートの書き方に固計する。				•				
マイコン神郎、Webハーラの製作、単気型度、NC旋幅に関する実験・実品を適してマイコン神郎、楽気・楽石・プログラミングやソフトウエア・機械加工の基礎に関する実践の創力を含んつける。また。レバート作成を適して基本的なレバートの書き方に包括する。 ループリック 理想的は型達している目室					C IDA			
			ページの製	と作、電気回路、NC旋盤に関する実験・	 実習を通じてマイコン制 [:]	卸,電気・電	子,プログラミングやソフトウェア	
理想的に到達レベルの目空 標準的に到達レベルの目空 探視のに到達レベルの目空 探視のに対象に取り組み、実践 探視のに表験に取り組み、実践内 容を理解するたりにない、工夫す 容を理解するたりにない、工夫す 容を理解するたりにない、工夫す 容を理解するよりにない。 実験が高が理解できない。 実験が高い理解できない。 実験が高が理解できない。 実験が高がファンテンアのことができる。 実験が同じまない。 実験が同じまない。 実験が同じまない。 実験が同じまない。 まを考にして使うことができない。 マイコン制制。 吸食、電気の服 NCはないはのはる実験・実置を通じてマイコン制制。 電気・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア			関する実践	的能力を身につける。また,レポート作	F成を通じて基本的なレオ	ートの書き	に習熟する。	
	ルーブリ	リック		T			1	
2回					標準的な到達レベルの	ベルの目安 未到達レベルの目安		
評価項目2 切なレポートを書くことができる。	評価項目	1		容を理解するだけでなく, 工夫することができる。	積極的に実験に取り組み,実験内容を理解できる。		実験内容が理解できない。	
評価順目3	評価項目	12		実験レポートの書き方に従った適切なレポートを書くことができる。	実験レポートの書き方 ポートを書くことがで	に従ったレ きる。		
(G) 情報工学分野を主とした幅広、知識と技術を活用して、実験・実習による実践力を身につける。 教育方法等 マイコン制御、Webへ→シの製作、電気回路、NC旋盤に関する実験・実習を選じてマイコン制御、電気・電子、プロクラングやソフトウェア、機械加工の基礎に関する実践の能力を身につける。また、レポート作成を通じて基本的なレポートの書き方に留かました。	評価項目3			実験装置やソフトウェアを安全か つ適切に使うことができる。	実験装置やソフトウェアを指導書 を参考にして使うことができる。		実験装置やソフトウェアを指導書を参考にして使うことができない。	
数音方法等	学科の	到達目標	項目との	関係				
世界 マイコン制御、Webペーシの製作、電気回路、NC旋線に関する実験・実習を通じてマイコン制御、電気・電子、プログラングやソフトフア、機械加工の駆使に関する実践的能力を身につける。また、レポート作成を通じて駆本的など ボートの書き方に書類する。	(G) 情報	工学分野を	<u></u> 主とした幅	広い知識と技術を活用して,実験・実習	による実践力を身につけ	る。		
授業の進め方・方法 4-20テーマを前期は3週毎に、後期は4週毎に取り組む。実験・実習終了後に、実験・実習の内容をレポートにまとめ、	教育方法	法等						
がいた。	概要		ラミン	グやソフトウェア、機械加工の基礎に関	NC旋盤に関する実験・ 引する実践的能力を身につ	実習を通じて ける。また,	マイコン制御,電気・電子,プログレポート作成を通じて基本的なレ	
注意点 大切である。実験・実習の結果をレボートにまとめる。工学レボートの書き方に留意し、分かりやすいレボートが作成できるようにするようにする。 事前・事後学習、オフィスアワー 授業の属性・履修上の区分 □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授助 授業計画 □ 週 授業内容 □ 週ごとの到達目標 □ 選を教育 ○ 日本版の安全について理解する。 2週 基礎授業 □ レボートの書き方、2 進数、1 6 進数への変換を理解 □ マイコンによるにED制御 □ サンブルプログラムを利用してLEDの点滅プログラムを存成できる。 3週 マイコンによる液晶ディスプレイの制御 □ サンブルプログラムを利用してLEDの点滅プログラムを存成できる。 7週 マイコンによる液晶モーター生業 □ DCモーターとステッピングモーターの制御プログラムを表現で表現を実行できる。 6週 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と検正 1 テスターの製作を検できる。 7週 テスターの製作と校正 1 テスターの製作をで適切が半田付けができる。 7週 テスターの製作と校正 2 テスターの製作で適切が半田付けができる。 7週 テスターの製作と校正 3 電話計・直流安定化電源などを使って、製作したデスターのを作ができる。 9週 HTMLによるホームページ作成 1 HTMLの文法を理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成 3 HTMLの文法を理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成 3 HTMLの文法を理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成 3 HTMLを守っ目ご紹介のWebページを記述できる。 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作 ロッニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作 3 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13回 マシニングセンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニングセンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニング・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニング・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニュース・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニュース・ロンターの作成ができる。 ロジニング・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニング・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニング・ロンタの基本操作 3 マシニングセンタの基本操作 3 マシニングセンタの構造を理解できる。 ロジニュース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジニュース・ロンターにないできる。 ロジニュース・ロンターになる・エース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジニュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターになる・エース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ロジュース・ロンターにないできる。 ログロンターにないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しないできる。 ログロンターのを表しない	授業の進	め方・方法	め報告	する。				
授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授第 授業計画 週 授業内容 週ごとの到達目標 3週 安全教育 名実験の安全について理解する。 1週 マイコンによるに日制御 サンブルブログラムを利用してLEDの点滅プログラムを理解できる。 マイコンによる液晶ディスプレイの制御 サンブルブログラムを利用してLEDの点滅プログラムを作成できる。 マイコンによる液晶モーター生業 2月 マクニング・アスターの製作で適切な半田付けができる。 7月 アスターの製作と校正 7月 アスターの製作で適切な半田付けができる。 7月 アスターの製作と校正 7月 アスターの製作で適切な半田付けができる。 7月 アスターの製作と校正 7月 アスターの製作で適切な半田付けができる。 7月 アスターの製作を使する。 1月 日本	注意点		一大切で	ある。実験・実習の結果をレポートにま	とめる。T学レポートの	を実験・実習 書き方に留意	習を通してその理解を深めることが 意し、分かりやすいレポートが作成	
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授別 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授別 □ 授業内容 □ 週ごとの到逢目標 □ 安全教育 □ 名実験の安全について理解する。 □ レポートの書き方、2 進数、1 6 進数への変換を理解できる。 □ マイコンによるLED制御 □ サンブルブログラムを利用して、文字列を液晶ディスプレイの制御 □ フレイに表示するプログラムを作成できる。 □ マイコンによる液晶ティスプレイの制御 □ フレイに表示するプログラムを作成できる。 □ テスターの製作と校正1 テスターの製作と核正2 テスターの製作と核正2 テスターの製作と核正2 テスターの製作と核正3 □ アスターの製作と核正3 □ アスターの製作と校正3 □ アスターの製作と校正3 □ アスターの製作と校正3 □ アスターの校正ができる。 □ 日が出しによるホームページ作成1 □ 田 TM Lによるホームページ作成2 □ Webサーバの仕組みを理解する。 □ HTM Lによるホームページ作成3 □ HTM Lをよるホームページ作成3 □ HTM Lをよるホームページを記述できる。 □ 13週 □ マシニングセンタの基本操作1 □ マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ マシニングセンタの基本操作2 □ マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ マシニングセンタの場高を理解できる。 □ マシニングセンタの構造を理解できる。 □ マシニングセンタの構造を理解できる。 □ マシニングセンタのはネネームブレートの製作 □ 大・トの返却・休んだ学生の予備実験日 □ 「関係演賞子と条件、if文、論理演子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 これ、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、概述 ■ 配列宣言 2 次元配列。文字列と配列を復習し、概述 ■ 配列宣言 2 次元配列。文字列と配列を復習し、概述 ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列音 ■ 記述 ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列音 ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列音 ■ に対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対	事前・	事後学習、	、オフィ	スアワー				
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授調 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授調 □ 授業内容 □ 過ごとの到逢目標 □ 名実験の安全について理解する。 □ レポートの書き方、2 進数、1 6 進数への変換を理解できる。 □ レポートの書き方、2 進数、1 6 進数への変換を理解できる。 □ マイコンによる液晶ディスプレイの制御 □ サンブルブログラムを利用して、文字列を液晶ディスプレイに表示するプログラムを作成できる。 □ マイコンによる液晶モーター生業 □ DCモーターとステッピングモーターの制御プログラムを作成できる。 □ デスターの製作と校正 1 デスターの製作と検正 1 デスターの製作と検正 2 デスターの製作で適切な半田付けができる。 □ デスターの製作と校正 2 デスターの製作で適切な半田付けができる。 □ アスターの製作と校正 3 電圧計・電流計・直流安定化電源などを使って、製作したデスターの校正ができる。 □ II週 日 TM Lによるホームページ作成 1 HTMLの文法を理解する。 □ HTM Lによるホームページ作成 2 Webサーバの仕組みを理解する。 □ III週 日 TM Lによるホームページ作成 3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 □ 13週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ 13週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ 13週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 □ マシニングセンタの場本操作 □ マシニングセンタの場高を理解できる。 □ マシニングセンタの構造を理解できる。 □ 13週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの場合を記述できる。 □ 13週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタのはネネームブレートの製作 □ 16週 「関係演算子と条件、if文、論理漢字について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造体部列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造を配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造を配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 ■ 配列宣言、2 次元配列、文字列と配列を復習し、構造を記述する ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列と配列を復習し、 ■ 配列宣言 2 次元配列。文字列と配列を復習し、 ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列と配列を復習し、 ■ 配列宣言 2 次元配列 文字列音 ■ 2 次元配列 文字列音 ■ 2 次元配列音 ■ 2 次元配	授業の「	属性・履	修 上の区 [・]					
週 授業内容 週ごとの到達目標 1週 安全教育 名実験の安全について理解する。				· -	□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業	
1週 安全教育 名実験の安全について理解する。 2週 基礎授業	授業計	画						
1stQ 基礎授業			週	授業内容	週ごと	この到達目標		
1stQ 日本地域			1週	安全教育	各実験	鈴の安全につ	ハて理解する。	
1stQ 3週 マイコンによるLED制御 サンブルブログラムを利用してLEDの点滅プログラムを作成できる。 4週 マイコンによる液晶ディスプレイの制御 サンブルブログラムを利用して、文字列を液晶ディスプレイに表示するプログラムを作成できる。 5週 マイコンによる液晶モーター生業 DCモーターとステッピングモーターの制御プログラムを実行できる。 6週 テスターの製作と校正 1 テスターの製作で適切な半田付けができる。 7週 テスターの製作と校正 2 デスターの製作で適切な半田付けができる。 8週 テスターの製作と校正 3 電圧計、電流計、直流安定化電源などを使って、製作したデスターの校正ができる。 9週 H T M L によるホームページ作成 1 HTMLの文法を理解する。 10週 H T M L によるホームページ作成 2 Webサーバの仕組みを理解する。 11週 H T M L によるホームページ作成 3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 12週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの構造を理解できる。 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験目 16週 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、解単なプログラムの作成ができる。 後期 3rdQ 配列(復習を含む) 解析なプログラムの作成ができる。			2週	基礎授業	T T T T T T T T T T		2進数、16進数への変換を理解	
1stQ		1stQ	3週	マイコンによるLED制御	サンフ			
前期 マスターの製作と校正1 デスターの製作で適切な半田付けができる。 7週 デスターの製作と校正2 デスターの製作で適切な半田付けができる。 8週 デスターの製作と校正3 電圧計、電流計、直流安定化電源などを使って、製作したデスターの校正ができる。 10週 HTMLによるホームページ作成1 HTMLの文法を理解する。 10週 HTMLによるホームページ作成2 Webサーバの仕組みを理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 12週 マシニングセンタの基本操作1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 後期 1週 場合に応じた処理と何度も繰り返す処理(復習) 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 2週 配列(復習を含む) 配列宣言、2次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。			4週	フノコンにトス流目ニッフプレノの生			ムを利用してLEDの点滅プログラム	
前期 7週 テスターの製作と校正 2 テスターの装置を完成させる 8週 テスターの製作と校正 3 電圧計、電流計、直流安定化電源などを使って、製作したテスターの校正ができる。 9週 HTMLによるホームページ作成 1 HTMLの文法を理解する。 10週 HTMLによるホームページ作成 2 Webサーバの仕組みを理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成 3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 12週 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの構造を理解できる。 14週 マシニングセンタの基本操作 3 マシニングセンタによるネームプレートの製作 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 16週 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 13週 場合に応じた処理と何度も繰り返す処理(復習) 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 配列 (復習を含む) 配列 (復習を含む) 配列 (定習) 簡単なプログラムの作成ができる。				マイコンによる水晶ディスノレイの市	ブレー	戏できる。 プルプログラ (に表示する)	ムを利用して、文字列を液晶ディス プログラムを作成できる。	
1週			5週		プレー DCモ を実行	成できる。 パルプログラ (に表示する) ーターとステ すできる。	ムを利用して、文字列を液晶ディス プログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム	
8週				マイコンによる液晶モーター生業	プレー DCモ を実行	成できる。 パルプログラ (に表示する) ーターとステ すできる。	ムを利用して、文字列を液晶ディス プログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム	
2ndQ HTMLによるホームページ作成1 HTMLの文法を理解する。 10週 HTMLによるホームページ作成2 Webサーバの仕組みを理解する。 11週 HTMLによるホームページ作成3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 12週 マシニングセンタの基本操作1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。 14週 マシニングセンタの基本操作3 マシニングセンタによるネームプレートの製作 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 16週 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 3rdQ 配列(復習を含む) 配列宣言、2次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。	前期		6週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1	プレー DCモ を実行 テスタ	成できる。 プルプログラ. (に表示する) ーターとステ すできる。 アーの製作で	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。	
2ndQ 11週 HTMLによるホームページ作成3 HTMLを使って自己紹介のWebページを記述できる。 12週 マシニングセンタの基本操作1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。 14週 マシニングセンタの基本操作3 マシニングセンタによるネームプレートの製作 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 16週 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 3rdQ 配列宣言、2次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。	前期		6週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正1 テスターの製作と校正2	プレー DCモ を実行 テスク 電圧記	成できる。 プルプログラ (に表示する) ーターとステ すできる。 ターの製作で ターの装置を け、電流計、	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作	
2ndQ 12週 マシニングセンタの基本操作1 マシニングセンタの基本操作について理解できる。 13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。 14週 マシニングセンタの基本操作3 マシニングセンタによるネームプレートの製作 15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 16週 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 後期 3rdQ 配列宣言、2次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。	前期		6週 7週 8週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3	プレー DCモを実行 テスタ テスタ	成できる。 プルプログラ、 イに表示する ーターとステ すできる。 ターの製作で、 ターの装置を 十、電流計、 テスターの校	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 マピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 Eができる。	
13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。	前期		6週 7週 8週 9週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正1 テスターの製作と校正2 テスターの製作と校正3 HTMLによるホームページ作成1	DCモを実行 テスタ テスタ HTML	成できる。 プルプログラ、 (に表示する) ーターとステ すできる。 ターの製作で、 ターの装置を 十、電流計、 テスターの校 の文法を理解	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 上ができる。	
13週 マシニングセンタの基本操作2 マシニングセンタの構造を理解できる。	前期		6週 7週 8週 9週 10週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正1 テスターの製作と校正2 テスターの製作と校正3 HTMLによるホームページ作成1 HTMLによるホームページ作成2	プレー DCモを実行 テスタ テスタ 電圧記したう HTMI Web!	成できる。 プルプログライに表示する イに表示する。 アーの製作で アーの装置を オーの装置を オーの文法を理解 オーバの仕組	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 正ができる。 遅する。 みを理解する。	
15週 レポート返却、予備実験 レポートの返却・休んだ学生の予備実験日 16週	前期	2040	6週 7週 8週 9週 10週 11週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3	DCモを実行 テスター テスター 電圧計 したラー HTMI Webt	成できる。 プルプログライに表示する アーターとスティできる。 アーの装置を アーの装置を オーの大変を アーの大変を アートを アーの大変を アートを アートを アートを アートを アートを アートを アートを アート	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 正ができる。 解する。 みを理解する。	
16週	前期	2ndQ	6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3 マシニングセンタの基本操作 1	DCモを実行 テスター テスター では、 サイトリー Webth HTMI マシコ	ができる。 プルプログラスイに表示する。 ーターとスティできる。 マーの装置を マーの装置を オーの校立の文法を理解する。 フーバの仕組 を使って自む	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 正ができる。 経する。 みを理解する。 ご紹介のWebページを記述できる。	
1週 場合に応じた処理と何度も繰り返す処理(復習) 関係演算子と条件、if文、論理演算子について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。また、for文、while文、分のネストを復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 配列宣言、2次元配列、文字列と配列を復習し、構造体配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。	前期	2ndQ	6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作 2	DCモ を実行 テスタ テスタ 電圧記 したラ HTMI Web! HTMI マシニ	成できる。 プルプログラス (に表示する) (こ表示する) できる。 マーの装置を (また) できる。 マーの装置を (また) できる。 マーの装置を (また) できる。 マーの技置を (また) できる。 マーのでは (また) できる。 マーのでは (また) できる。	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 ・完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 上ができる。 となる。 みを理解する。 と紹介のWebページを記述できる。 の基本操作について理解できる。 の構造を理解できる。	
2週 配列(復習を含む)	前期	2ndQ	6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの基本操作 3	DCモ を実行 テスタ デスタ 電圧記 したラ HTMI Web! HTMI マシニ マシニ	成できる。 プルプログラス (に表示する) アターとステ できる。 アーの製作で アーの装置を 十、電流計、 テスターの校 の文法を理解 ナーバの仕組 を使って自て こングセンタ こングセンタ こングセンタ	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ボッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 完成させる 直流安定化電源などを使って、製作 正ができる。 遅する。 みを理解する。 品紹介のWebページを記述できる。 の基本操作について理解できる。 の構造を理解できる。 こよるネームプレートの製作	
	前期	2ndQ	6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの基本操作 3 レポート返却、予備実験	プレーDCモを実行 テスターテスターテスター デスター サイド Webst HTMI マシニマシニマシニレポー 関係派 While	できる。 プルプログラス 「ニターとステラーターとる。 マーの装置、 マーの装置、 マーの装置、 マーの表計が アーグセングセンク ローグ・アークの変更に アークの変更が アークの表	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 一記のできる。 一記のできる。 直流安定化電源などを使って、製作上ができる。 みを理解する。 こと紹介のWebページを記述できる。 の基本操作について理解できる。 の基本操作について理解できる。 こよるネームプレートの製作 はんだ学生の予備実験日 if文、論理演算子について復習し、 の作成ができる。また、for文、	
図週 関数(1) 関数(1) 関数、関数の定義と呼び出しについて理解し、簡単な プログラムの作成ができる。			6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	マイコンによる液晶モーター生業 テスターの製作と校正 1 テスターの製作と校正 2 テスターの製作と校正 3 H T M L によるホームページ作成 1 H T M L によるホームページ作成 2 H T M L によるホームページ作成 3 マシニングセンタの基本操作 1 マシニングセンタの基本操作 2 マシニングセンタの基本操作 3 レポート返却、予備実験 場合に応じた処理と何度も繰り返すぬ	プレー DCモを実行 テスター テスター テスター テスター サイド Web HTMI マシニマシニマシニレポー 関係系統 white 成がて 配列宣体配列 単体配列 ログロー マグロー マグロー マグロー マグロー マグロー マグロー マグロー	できる。 プルプラスティーターと。 アーターと。 アークを製造に、アクラスティーターと。 アーの電流の支法の仕間である。 アークを関す、アクラスティーのできまれて、アウスででです。 アークを受け、アクラスティーのでは、アクター・では、アクター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アークター・できます。 アースティーできます。 アースティーでき	ムを利用して、文字列を液晶ディスプログラムを作成できる。 ・ッピングモーターの制御プログラム 適切な半田付けができる。 一記成させる 直流安定化電源などを使って、製作正ができる。 みを理解する。 品紹介のWebページを記述できる。 の基本操作について理解できる。 の構造を理解できる。 こよるネームプレートの製作 本んだ学生の予備実験日 ・if文、論理演算子について復習し、の作成ができる。また、for文、、トを復習し、簡単なプログラムの作配列、文字列と配列を復習し、構造	

対処 対数 (2) 成ができる。										
6週 関数 (4)		4週	関数(2)				引数と戻り値について理解し、簡単なプログラムの作			
10週		5週	関数(3)			関数のプロトタイ 列について理解し 。	関数のプロトタイプ宣言、関数マクロ、引数として配列について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。			
10週 ホインタ (1)		6週	関数(4)			記憶の寿命につい	記憶の寿命について理解し、簡単なプログラムの作成			
10週 ポインタ(2) 構造体の引数としてポインタ・配列の利用について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。		7週								
10週 ポインタ (2)		8週								
### 11週		9週	ポインタ(2)			構造体の引数とし 解し、簡単なプロ	構造体の引数としてポインタ・配列の利用について理 解し、簡単なプログラムの作成ができる。			
4thQ 簡単なプログラムの作成ができる。 12週 配列・ポインタの応用(2) 文字列とポインタ、文字列の操作について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 13週 配列・ポインタの応用(3) 配列とポインタの関係、引数と配列、文字列とポインタ、文字列の操作について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 14週 いろいろな型、ファイル入出力 いろりおな型を紹介し、構造体について復習する。ファイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 15週 期末試験		10週	ポインタ(3)			アドレス、ポイン としてポインタ・ プログラムの作成	アドレス、ポインタ、引数とポインタ、構造体の引数 としてポインタ・配列の利用について復習し、簡単な プログラムの作成ができる。			
### 4thQ 12週 配列・ハインタの応用(2) 単なプログラムの作成ができる。 配列とポインタの関係、引数と配列、文字列とポインタ、文字列の操作について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 いろりおな型を紹介し、構造体について復習する。ファイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 いろりおな型を紹介し、構造体について復習する。ファイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。		11週	配列・ポインタの応用(1)							
13週 配列・ボインタの応用(3) タ、文字列の操作について復習し、簡単なプログラムの作成ができる。 いろりおな型を紹介し、構造体について復習する。ファイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 15週 期末試験	4thQ	12週	配列・ポインタの応用(2)							
14週 いろいろな型、ファイル入出力 アイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラムの作成ができる。 15週 期末試験		13週	配列・ポインタの	配列・ポインタの応用(3)			夕、文字列の操作について復習し、簡単なプログラム			
		14週				アイル入出力の基	アイル入出力の基本について理解し、簡単なプログラ			
16週		15週								
		16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標										
分類 分野 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週	達レベル 授業週									
評価割合										
試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計		試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計		
総合評価割合 0 0 20 0 80 100	総合評価割合	0	0	0	20	0	80	100		
基礎的能力 0 0 20 0 50 70	基礎的能力	0	0	0	20	0		70		
専門的能力 0 0 0 0 30 30	専門的能力	0	0		0	0		30		
分野烘飯的能力 0	分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0		